

平成 24 年度 シラバス	学年・期間・区分	1 年次 ・ 後期 ・ A 群	
	対象学科・専攻	機械, 電気電子, 電子制御, 情報, 都市環境デザイン工学科	
英文法 I (English Grammar I)	担当教員	精松 伸二 (Abematsu, Shinji) 鞍掛 哲治 (Kurakake, Tetsuharu) 塚崎 香織 (Tsukazaki, Kaori) 新福 豊実 (Shimpuku, Toyomi)	
	教員室	精松: 図書棟 2 階 (TEL: 42-9059) 鞍掛: 図書棟 2 階 (TEL: 42-9058) 塚崎: 図書棟 2 階 (TEL: 42-9061) 新福: 学生共通棟 1 階 非常勤講師控室 (TEL: 42-2167)	
	E-Mail	精松: abematu@kagoshima-ct.ac.jp 鞍掛: kurakake@kagoshima-ct.ac.jp 塚崎: tukazaki@kagoshima-ct.ac.jp 新福:	
教育形態/単位の種別/単位数	講義 / 履修単位 / 1 単位		
週あたりの学習時間と回数	[授業 (100 分)] × 15 回		
[本科目の目標] 国際的に通用する英語コミュニケーション能力に必要な基礎英文法知識を習得する。			
[本科目の位置付け] 本科目の中学校で習得した基礎知識の上に、体系的な文法知識を構築する。本科目は英語 I の学習を補充し、日常英会話および科学技術英語の文構造を理解するための基礎力を養う。			
[学習上の留意点] 予習・復習を必ず行うこと。予習・復習・小テスト・その他与えられた課題と、講義を通じて英語の構成を理解し、英語運用能力の向上を目指すこと。			
[授業の内容]			
授 業 項 目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
1. 文型 (SV/SVC/SVO/SVOO/SVOC)	5	<input type="checkbox"/> 文型の基本的な構造と性質について理解し、適切に使用することができる。	当該の単元について、教科書及び参考書を前もって読み、概要を把握してくること。  また、授業中に小テストが実施される場合は、その範囲を学習し備えること。
2. 動名詞	4	<input type="checkbox"/> 動名詞の構文を理解し正しく使用することができる。	
3. 不定詞	4	<input type="checkbox"/> 不定詞の構文を理解し正しく使用することができる。	
4. TOEIC Bridge 模擬試験(1)	2	<input type="checkbox"/> TOEIC Bridge の出題内容・形式をただしく理解できる。	
--- 後期中間試験 --- 試験答案の返却・解説	2	授業項目 1~4 について達成度を評価する。 試験答案の解説により、誤った部分を理解できる。	
5. 受動態	4	<input type="checkbox"/> 受動態の基本的な構造を理解し、正しく使用することができる。	
6. TOEIC Bridge 模擬試験(2)	2	<input type="checkbox"/> TOEIC Bridge の出題内容・形式をただしく理解できる。	
7. 分詞(1)、(2)	5	<input type="checkbox"/> 分詞の形容詞的用法等について理解し、正しく使用することができる。	
--- 後期期末試験 --- 試験答案の返却・解説	2	授業項目 5~7 について達成度を評価する。 試験答案の解説により、誤った部分を理解できる。	
[教科書] Forest Benchmark English Grammar in 25 Lessons (桐原書店)			
[参考書・補助教材] 総合英語 Forest 6th edition (桐原書店) 総合英語 Forest 6th edition Benchmark English Grammar More Drills (桐原書店)			
[成績評価の基準] [定期試験成績 (70%) + 平常点 (小テスト、レポート、課題等 30%)] - [授業態度 (上限 20%)]			
[本科 (準学士課程) の学習・教育目標との関連] 2-b			
[教育プログラムの学習・教育目標との関連]			
[JABEE との関連]			

Memo

---



---



---